

2015年度 特別研究プロジェクト
「2020年のワークスタイル特別研究プロジェクト」概要

一般社団法人日本テレワーク協会
2015年4月2日

一般社団法人日本テレワーク協会では、通常の部会活動とは別に、2015年度の特別研究プロジェクトとして「2020年のワークスタイル特別研究プロジェクト」を立ち上げます。

本プロジェクトは自社のワークスタイル変革を担う役員・管理職の方を対象とした研究会です。専門家による講演や企業の事例紹介、ディスカッションなどを通して、2020年に向けた雇用型テレワークの推進を目指します。

	項目	内容
1	部会名	2020年のワークスタイル特別研究プロジェクト
2	発起人	一般社団法人日本テレワーク協会 会長 宇治則孝 (前 NTT 副社長、現 NTT 顧問)
3	部会長	一般社団法人日本テレワーク協会 客員研究員 椎葉怜子 (株式会社ルシーダ代表)
4	目的	1. 2020年に向けたテレワークの一層の普及と推進 2. プロジェクトメンバー間の情報共有、交流
5	開催内容	2020年の雇用型テレワーク推進に向けたテーマとして、 ①労働時間管理、②子育て、③介護、④マネジメント層の意識改革 の4つの問題を取り上げます。専門家や先進企業の事例共有、ディス カッションを通じ、特別研究プロジェクトとして社会への提言発表を 目指します。
6	参加対象者	テレワークをはじめとするワークスタイル変革を担う、人事・ダイバ ーシティ担当の役員・管理職の方
7	開催期間	平成27年5月～平成28年3月
8	開催頻度	1.5ヶ月に1回、2時間程度(全7回を予定)
9	開催場所	東京 YWCA 会館(お茶の水)又は近郊の会議室
10	事務局	一般社団法人日本テレワーク協会 専務理事 井沢晃一 一般社団法人日本テレワーク協会 主席研究員 今泉千明
11	お問い合わせ	当特別部会への入会、その他に関するお問い合わせは 2020wspj@japan-telework.or.jp (今泉・椎葉宛)までお願い致し ます

以上